


◎ キャンドルサービス					
内容	人数	20～160人程度 (場所による)	場所	大研修室・体育館	
	指導	指導不可 外部講師(相談)	時間	2～3時間	
	対象	特になし	雨天	雨天可能	
概要	<p>静かな暗闇の中で、キャンドルの炎を見つめることにより、自分を見つめ直し、夢や生き方を考える機会となる活動です。 仲間とゲームやスタンプを通して語り合い、友情を深めます。</p>				
ねらい	<p>(1) 自分で考え、活動に進んで取り組むことができる。 (2) 初めてのことに對しても、進んで挑戦することができる。 (3) 仲間とコミュニケーションを図ることができる。 (4) 仲間と力を合わせて取り組むことができる。</p>				
準備	施設が貸し出す物		団体が準備する物		
	<input type="checkbox"/> セレモニー用燭台 <input type="checkbox"/> 個人用燭台 <input type="checkbox"/> セレモニー用ろうそく(有料) <input type="checkbox"/> 個人用ろうそく(有料) <input type="checkbox"/> マイク <input type="checkbox"/> プレイヤー <input type="checkbox"/> 延長コード		<input type="checkbox"/> ゲーム、スタンプで必要なもの <input type="checkbox"/> マッチ等火をつけるもの		
班編成	1グループは4人～6人が適当				

役割分担	<p>(1) 引率責任者(1人)…全体の総括・指揮・自然の家職員との連絡 (2) 営火長(1人)……開会閉会のあいさつ、全体への指揮 (3) 司会者(1～2人)…司会進行、レクリエーション (4) 火の使い(1～2人)…キャンドル入場、点火の言葉、点火 (5) 火の守り(2～3人)…キャンドル設置、火の管理、後始末 (6) 誓いの言葉(数人)…誓いの言葉、分火(グループの代表)</p>
活動内容	<p>第1部 迎火のつどい(約15分)            (1) 入 場……静かに燭台を囲むように入場する            (2) 開会の言葉……司会者より            (3) 歌 唱……「遠き山に日は落ちて」等静かな曲            (4) 営火入場……ハミングの中入場する            (5) 点 火……営火長の指示で点火する            (6) 歌 唱……「燃えろよ 燃えろ」            (7) 営火長始めの言葉……目的や火と人間の関わり等            第2部 交歓のつどい(約60分)            ※ゲーム・ダンス・ソング・グループの出しもの等(スタンプ)            第3部 送火のつどい(約15分)            (1) 採 火……営火長が中央の燭台よりセレモニー用ろうそくへ火をつける            (2) 誓いの言葉……営火長より火をつけてもらい誓いの言葉を順に発表            (3) 分 火……発表後全員へ分火する            (4) 営火長終わりの言葉……今日を振り返って明日へつなげる言葉等            (5) 歌 唱……「今日の日はさようなら」等静かな曲            (6) 退 場……火の女神に先導されながら退場する(やり方は他にもあります)</p>
備考	<p>(1) 時間にゆとりある計画を立てておく。 (2) 火傷など、火の扱いには十分注意する。 (3) 換気をしてください。 (4) 貸し出し用具は、夜のうちに返却をし、事務室に連絡をする。</p>